

神戸市政報告

総務財政委員会 委員長
神戸市会議員
垂水区

しらくに高太郎

編集・発行：
自由民主党神戸市議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846
<http://www.jimin-kobe.com>



予算特別委員会に質問する
しらくに高太郎

しらくに高太郎事務所/〒655-0013 神戸市垂水区福田2丁目3-16 TEL078-704-6060 FAX078-709-5252 info@shirakuni.net

特集 令和3年度予算特別委員会において、「建設局」「水道局」に対し、局別審査を行いました。ウラ面に議事録[抜粋]を掲載いたしましたので、ぜひ、ご一読ください。▶▶▶

お知らせ 新型コロナワクチンの高齢者への接種スケジュールが決まりました。接種は無料です

新型コロナワクチンは主に発症や重症化の予防が期待されています。神戸市では、集団接種会場のほか、市民に身近な病院や診療所でも新型コロナワクチンを接種できるように準備を進めています。

接種順は概ね以下の通りです(見直しあり)

- ①医療従事者
 - ②75歳以上の方
 - ③65歳以上の方
 - ④基礎疾患を有する方
 - ⑤利用者に直接接する高齢者施設等の職員
 - ⑥60～64歳の方(ワクチン供給量が満たされれば、基礎疾患を有する方と同じ時期)
 - ⑦上記以外の方(ワクチン供給量を踏まえ、順次接種)
- ※老人ホーム入居者の方々については、基本的に入居先に医師が向向いての接種となります。

ワクチン接種に関するお知らせ

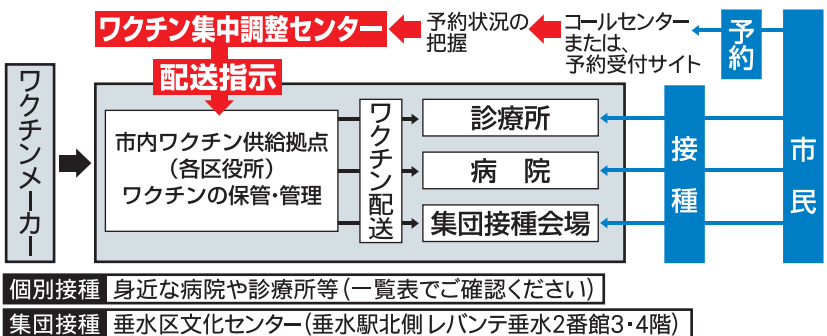
- ①予約はセンターで全て行います。
・電話(078-277-3320)かインターネットです。
・コールセンターは100人態勢で行います。
- ②個別接種で受けれる病院や診療所の一覧が配られますので、ご覧下さい。
- ③2回目の接種は、20日間空けてから行います。
- ④国は、6月末までに全国にワクチンを配り終える予定と発表しています。

	4/19	4/26	5/3	5/10	5/17
接種券	(4/19) 75歳以上の方(約24万人)へ発送		(5/17) 65歳以上の方(約19万人)へ発送		
予約受付	(4/20～) 神戸市新型コロナワクチン接種コールセンター 神戸市特設WEB予約サイト				
接種	(5/10～) 集団接種会場(12会場)			(5/17～) 診療所・病院(順次)	

ワクチン集中センターの設置

新市内のワクチンを集中的、網羅的に管理し、診療所や病院等での市民の予約数に応じて、必要となるワクチンを無駄なく、きめ細やかに配送します。

■設置日：令和3年4月1日 ■場所：「神戸名谷ワークラボ AOZORA」



新型コロナワクチン接種に関するご相談は...

新型コロナワクチン接種コールセンター
078-277-3320

電話での問い合わせが困難な方は、
E-mail: pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp

受付時間 平日/08:30～20:00
土日祝/08:30～17:30

対応言語 日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語



感染症基本対策 普段からの3つの心がけ

① 特に1メートル未満の距離では、マスク会話とし、手洗いそして手指消毒をしましょう

② 人の集まる場所では、窓を開けて換気を心がけましょう。

③ 熱がなくても、せきなどの症状があれば、外出を控え、仕事を休みましょう。

お知らせ 令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策における神戸市の対応方針 第一弾が発表されました。「経済対策について」主なものは下記の通りです。

●営業時間短縮や外出自粛要請等の影響により、売上が減少している中小事業者を対象に「家賃負担軽減緊急一時金(家賃サポート緊急一時金)」の支援(最大50万円)を実施する。●営業時間短縮の要請に応じた飲食店を対象にした「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」を県と協調して実施する。●飲食店での消費喚起及び非接触のキャッシュレス決済普及のため、中小規模の飲食店を対象に、QRコードを利用した支払いに対する市独自のポイント還元キャンペーンを実施する。●売上が減少している中小事業者を対象に事業所税の減免(1か月相当分)を実施する。



※詳細は神戸市のホームページで▶



神戸市議員 しらくに高太郎 垂水区

水道局 令和3年3月1日

1. 水道技術職について
 ■質問: しらくに高太郎
 昨年の予算特別委員会で「専門職の確保」について質疑したところ、「多能工的に担える職員を確保・育成し、少数精鋭の効率的な組織体制構築が必要」と答弁があった。この度、水道技術職が創設されることになり、大いに評価する。役割と今後の見直しなどについて伺いたい。

■答弁: 水道局長/昨年10月、水道技術職を創設した。今後は、民間で行える業務は委託し、安全に直結する業務は直営を維持し、工事監督や水量調整をはじめ工事積算や設計、水質検査などを技術職が担い、計画的に採用し、水道技術技能の継承を進めたい。

2. 垂水センター等の再編について
 ■質問: しらくに高太郎
 西区も管轄している垂水センターの西部センター(須磨)への統合は、漏水事故や突発的な事故への対応がしっかりできるのか危惧する。再考すべきと考えるが見解を伺いたい。また、令和4年春に予定との事だが本当に出来るのか。

■答弁: 副局長/初動対応に遅れが出ないよう対策を講じていきたい。図上でのシミュレーションは行っているが、実地検証の必要もあると考えているので、令和4年春を目標としつつも検証には必要な期間は確保した上で実施したい。

3. 4号館から「たちばな研修センター」への移転について
 ■質問: しらくに高太郎
 市民サービスの低下と業務の非効率にならないか、伺いたい。

■答弁: 副局長/災害時の連携がこれまで通り取れるのか、検討してきた。①水道施設の耐震化を進め、被害が最小限にとどまるような取り組みを進めてきた。②東部水道事務所と同じ庁舎になるので現場との緊密な連携は可能となる。③情報通信手段が発展し、業務環境がネットワーク上で運営されている状況で、情報共有や伝達スピードも向上している。非常用電源の確保などにより、市対策本部との情報共有や市民向け情報の発信など、対応可能と考えている。

4. 漏水対応について
 ■質問: しらくに高太郎
 「水道修繕受付センター」に連絡し、業者が2回来て料金も払ったが、漏水箇所が分からないままである…という相談があった。その後、水道局から調査に来てもらったら、漏水を調査する道具で問題の箇所が分かり、直った。「水道修繕受付センター」に修繕(漏水)工事が出来るよう指導・教育を行うべきであり、必要な道具も貸与すべきと考える。

■答弁: 西部センター所長/修繕受付センターを通じ、修理業者に内容を伝え、改善を図っていただくという指導をしている。漏水確認をする機器は2つあり、水道局しか持っていないということではなく、たまたま今回は持っていない会社が行ったと考えられる。育成できる環境と機会を捉えて指導していきたい。

建設局 令和3年3月8日

1. 垂水駅前のリニューアルについて
 ■質問: しらくに高太郎
 垂水駅前のロータリー整備についてはここ数年、地元の方とも調査・要望してきた。どのような整備が行われ、事業スケジュールはどうなるのか伺いたい。

■答弁: 建設局長/駅東側に建設される新垂水図書館1階に身障者スペースを含め6台分、駅西側平面駐輪場に建設する立体駐輪場1階に身障者スペースを含め4台分の停車可能なロータリーを整備することになっている。東側は新垂水図書館の整備と連携して令和5~6年度に、西側は令和4年度の完成を目指している。

2. 駐車場のキャッシュレス化について
 ■質問: しらくに高太郎
 新垂水図書館の建設に伴い臨時駐車場がなくなり、その受け皿とされているレバンテやウエステの駐車場のキャッシュレス化をお願いしたい。

■答弁: 副局長/建設局が所管している10の駐車場は全て精算機を更新してキャッシュレス決済を導入予定としている。

3. 新垂水体育館への動線のバリアフリー化について
 ■質問: しらくに高太郎
 福田川交差点の通学路でもある歩道橋を撤去するとかしないとかという意見がある。再度、整備方法を検討していただきたい。

■答弁: 建設局長/歩道橋は撤去しない方向でまずは考え、例えば、歩道橋の架け替えやエレベーターが設置できないかなど、様々なことでバリアフリー化できないか検討したい。

4. 高丸インター交差点付近の今後の対応について
 ■質問: しらくに高太郎
 北向き車線をそれぞれ1車線ずつ確保し、矢印信号も設置され、一定の効果がある。今後、第2期工事をどのような方針で対応するのか。また商大線と西垂水257号線の合流部分についても、道路整備として考えていただきたい(要望)。

■答弁: 副局長/さらなる渋滞対策と安全対策の効果が期待できる2期工事は、交差点北の西側拡幅工事となるが、関係地権者と折り合いがつかない。これを踏まえ、道路線形を東側にもう少し振ることができないか交渉を行っている。

5. 幹線的な生活道路の安全性・快適性確保のための電柱のスリム化・集約化について
 ■質問: しらくに高太郎
 無電柱化事業が出来ない場合に、電柱のスリム化・集約化が現実的であると考えている。先日施工していただいた潮見が丘2丁目の高丸商大線は、好事例と思っている。歩行者と車両の安全な通行を確保するため、電柱のスリム化・集約化を進めてほしい。

■答弁: 建設局長/無電柱化事業が困難な場合、スリム化や集約化は一つの解決手段であると考えている。安全で快適な道路空間の確保や人にやさしい歩行者空間の整備について努力したい。

6. 塩屋多井畑線の整備について
 ■質問: しらくに高太郎
 これまで10数年、通学路でもある塩屋多井畑線の整備について、機会あるごとに申し上げてきた。平成30年度から大谷交差点北側の一部区間において事業化されているが、今後、どのように進めていこうとしているのか。

■答弁: 副局長/住まいの方の移転先をどうするのかといった課題もあり、用地買収には相当の時間がかかると考えられる。交渉がまとまり、合意できた時点で個別に買収し、進めていきたい。

より良い神戸・垂水へ!! 目標にダッシュ!!

神戸市会を
傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。※マスク着用。発熱(37.5℃以上)など、風邪症状があるときは、ご遠慮ください。

本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継をご覧ください。
 神戸市会

